

数学へのアプローチ

下記日程土曜日 です

時間帯は19:30～21:10

受講料：1講3300円

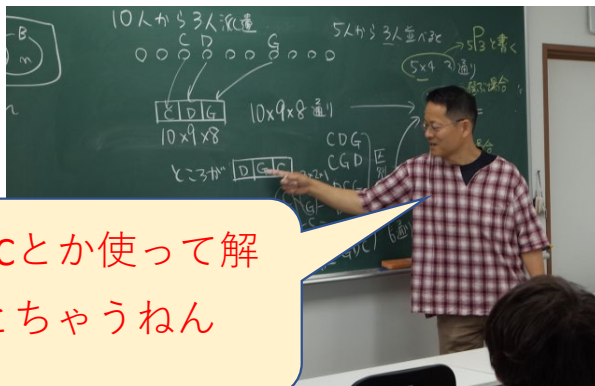
対象者：入試で数学ⅠAⅡB+ベクトルを使う生徒

内容：

受験生に必ず身につけておいてほしい、数学の問題への取り組み方＝アプローチの方法をテーマごとに授業します。受験勉強をするのに、正しい方向性で取り組むのと、誤ったやり方で過ごすのとで大きな差が生じます。文系理系関係なく、受験で数学ⅠAⅡBとC(ベクトル)を使う生徒には必ず受講してほしいと思います。

日程

土曜	テーマ
5月9日	確率
5月16日	数列
5月23日	三角関数
6月6日	指数対数
6月13日	ベクトル

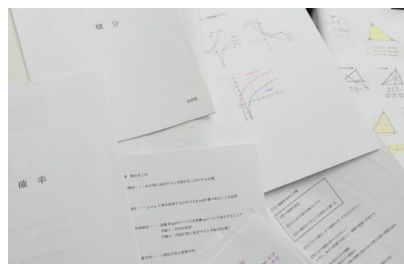


PとかCとか使って解くんとかちゃうねん

受講した生徒の声

- ・ 確率と数列にはおどろかされました
- ・ 確率はPやCという記号を使わなくなりました
- ・ 尾崎塾式数学解法はメリットばかり
- ・ 学校では教わらないような内容が満載でした
- ・ 数学の問題が格段に解きやすくなりました
- ・ そもそもベクトルとは何かを教えてくださいました
- ・ もっと早くこの解法を知りたかった
- ・ 学校でもこの方法で教えて欲しいと思いました

毎回オリジナルのテキスト使用



③ [2017 香川大]

自然数の列を次のように群に分け、第  $n$  群には連続する  $n$  個の自然数が入る

1 | 2, 3 | 4, 5, 6 | 7, 8, 9, 10 | 11, .....  
第1群 第2群 第3群 第4群

- (1) 自然数 29 は第何群に入るか。
- (2) 第  $n$  群に入る最小の自然数と最大の自然数を  $n$  を用いて表せ。
- (3) 自然数 2017 は第何群に入るか。

まず最初にやることは何？

授業の流れ

